

主なイベントスケジュール (詳細・その他のイベントはこちら: <https://www.kwansei.ac.jp/event/eventlist.html>)

《いずれも一般参加可能なイベントです。ぜひ取材およびイベント欄への掲載をお願いいたします。》

●2018年度総合政策研究科 リサーチ・コンソーシアム  
連携公開ゼミナール(全2回)

大阪梅田キャンパス 10階 事前申込必要、無料。

総合政策研究科の教育・研究活動の内容を正会員他広く一般の方々にも公開します。第1回目は機運高まる持続可能な開発目標(SDGs)に関して、第2回目はパークマネジメントをキーワードとして公共施設スペース活用のありかたを参加者とともに考えます。

第1回: 12月6日(木) 18時30分~20時00分

大学、自治体、企業がSDGsについて知っておくべきこと、できること  
講師: 笹谷 秀光氏(CSR / SDGコンサルタント、伊藤園顧問)

第2回: 12月19日(水) 18時30分~20時00分

新しい「まちづくり」のかたち みどりや公園を使って楽しくする  
~公民連携による吹田市花とみどりの情報センターの取り組み~  
講師: 安田 卓宏氏(吹田市花とみどりの情報センター総括センター長)

各講演・申し込み方法詳細:

[https://www.kwansei.ac.jp/s\\_policy/attached/0000150892.pdf](https://www.kwansei.ac.jp/s_policy/attached/0000150892.pdf)

●12月6日(木) 15時10分~16時40分

関西学院人権教育研究室 第3回研究会「グローバル時代の『世界市民』のあり方とは? ~人権と日本社会を考える」

西宮上ヶ原キャンパス 図書館ホール

講師: キップ・A・ケイツ(鳥取大学 地域学部 地域文化学科教授)

事前申込不要、無料。

グローバル化の進展する世界の実態に向き合っていく責任を意識化するための知識・技能・態度のあり方を考えます。

講演詳細: [https://www.kwansei.ac.jp/r\\_human/event/2018/event\\_20181206\\_012140.html](https://www.kwansei.ac.jp/r_human/event/2018/event_20181206_012140.html)

●12月14日(金) 大阪梅田キャンパス 14時00分~15時30分

梅田講演会「日本におけるクリスマス受容の歩みを振り返る」

講師: 舟木 讓・関西学院 宗教総主事、関西学院大学 経済学部教授  
事前申込必要(先着)、無料。

クリスマスのシンボルがもつ本来の意味とそこに示される喜びを、日本におけるクリスマスの習慣の変遷と共に講演します。

講演・申し込み方法詳細:

[https://www.kwansei.ac.jp/hub/event/2018/event\\_20181214\\_011135.html](https://www.kwansei.ac.jp/hub/event/2018/event_20181214_011135.html)

関西学院大学・慶應義塾大学

キャンパス間連携記念シンポジウム

ソーシャル・イノベーション

—学際連携がものづくりと地球社会にもたらす期待—

12月17日(月) 13時30分~16時40分

神戸三田キャンパス VI(6)号館、事前申込不要、無料。

開会の挨拶: 村田 治・関西学院大学長

第1部 基調講演「インターネット文明」

村井 純・慶應義塾大学・環境情報学部教授

(大学院政策・メディア研究科委員長)

第2部 長田 典子・関西学院大学理工学部教授

田中 浩也・慶應義塾大学環境情報学部教授

金子 忠昭・関西学院大学理工学部教授

(アカデミックリレーションズ・プロジェクトリーダー)

亀田 啓悟・関西学院大学総合政策学部教授

巳波 弘佳・関西学院大学理工学部教授

司会進行: 小池 洋次・関西学院大学総合政策学部教授

講演詳細: [https://www.kwansei.ac.jp/s\\_policy/news/2018/news\\_20181126\\_021050.html](https://www.kwansei.ac.jp/s_policy/news/2018/news_20181126_021050.html)

好評!

今週の一枚 by HASEGAWA

■写真撮影: 長谷川朋也 /フリーカメラマンを経て、現在は関西学院広報室職員。



撮影 2018年11月26日

「絆つなぐ輪」

西宮聖和キャンパスでのクリスマスリース作り。

キャンパス内の大学、短大の教職員が  
中心になって毎年行っているもので  
今年は教育学部の学生ボランティア団体も初めて参加した。

リースは生木を使用した本格的なもので  
西宮聖和キャンパス内の各建物の入り口などに飾られる。

来週からクリスマス期間に入るキャンパスを、  
手作りのリースが彩っていく。

その他の写真はここから → [https://www.kwansei.ac.jp/press/2018/press\\_2018.html](https://www.kwansei.ac.jp/press/2018/press_2018.html)  
(関西学院大学HP「ニュース・イベント」情報、報道発表ページ内「KG. WEEKLY NEWS No.945」より)